福山市

2026年度

# 宮前柳津幹線・8-1

福山市　　松永町四丁目　　地内

# 道路舗装工事　　実施設計書

| 工事概要 | 当初設計 | 第１回変更 |
|---|---|---|
| | 工事延長　L=60.0m<br>舗装幅員　W=6.5m<br>路面切削工　A= 390m2<br>表層工　A= 390m2<br>区画線工　L= 160m<br>附帯工事<br>下水マンホール蓋版工　N= 3箇所 | |

# 特記仕様書

## 第1章 総則

### 第1節 適用

・本特記仕様書は、道路舗装工事（宮前柳津幹線・8-1）に適用する。
・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
・令和8年8月　広島県　土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
・その他関連規格類
・小黒板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

### 第2節　工程表の提出について

・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

### 第3節　地元への周知

・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

### 第4節　施工承認図の作成

・受注者は、受注後、設計図書に基づき現地を照査し、施工承認図を作成し監督員に提出すること。

### 第5節　工事に着手すべき期日について

・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

### 第6節　法定外労災保険の付保について

・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

### 第7節　再生資源利用計画の現場掲示

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

## 第2章　施工条件

### 第1節　施工時期・時間の制限

・施工内容：全工種
・時間　　：21：00～6：00（作業可能時間）
・上記によりがたい場合は別途協議すること。

### 第2節　検査期間

・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

### 第3節　交通誘導警備員

1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
4　本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
5　受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

## 第4節　建設副産物について

(1)工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。
1 建設廃棄物処理計画書
・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）
・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）
・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの
・各処分場の現地確認写真
・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し
2 再生資源利用計画書
3 再生資源利用促進計画書
(2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。
1 再生資源利用実施書
2 再生資源利用促進実施書
3 建設廃棄物処理実施書
・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）
・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

## 第5節　建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。
・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
・実施伝票は原本を提出すること。

## 第6節　特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。
・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。
・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基き許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。
・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

## 第7節　排出ガス対策型建設機械の使用促進

・令和8年8月広島県土木工事共通仕様書で使用を義務づけている排出ガス対策型建設機械においては、第三次基準以上の建設機械の使用に努めること。なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

# 第3章　その他

## 第1節　その他項目

・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

## 第2節　福山市週休２日適用工事について

本工事は、福山市週休２日適用工事の実施について対象外とする。

# 総括情報表



| | |
|---|---|
| 変更回数 | 0 |
| 適用単価地区 | 70 福山市 |
| 単価適用日 | 00-08.10.01(0) |
| 諸経費体系 | 1 公共(一般) |

| | 当世代 | 前世代 |
|---|---|---|
| 工種 | 06 舗装工事 | |
| 施工地域・工事場所区分 | 02 市街地(DID補正) | |
| 復興補正区分 | 00 補正なし | |
| 週休補正区分 | 00 補正なし | |
| 現場事務所等の貸与区分 | 00 補正なし | |
| ＩＣＴ補正区分 | 00 補正なし | |
| 冬期補正係数 | 00 補正なし | |
| 緊急工事区分 | 00 通常工事 ０％ | |
| 前払金支出割合区分 | 00 補正無し | |
| 契約保証区分 | 01 金銭的保証(0.04%) | |

建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として，労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。

≪凡例≫

Co ･･･コンクリート　　As ･･･アスファルト
DT ･･･ダンプトラック　　BH ･･･バックホウ
CC ･･･クローラクレーン　TC ･･･トラッククレーン
RTC･･･ラフテレーンクレーン

# 本工事費　内訳表



| 費目・工種・施工名称など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 本工事費 | | | | | X1000 |
| 舗装 | 1 | 式 | | | Y1E02　　レベル1 |
| 舗装工 | 1 | 式 | | | Y1E0204　　レベル2<br>F=0.5 |
| 路面切削工 | 1 | 式 | | | Y1G020401　レベル3 |
| 路面切削<br>【施工区分・平均切削深さ】<br>【段差すりつけ撤去作業の有無】 | | m2 | | | Y1G02040101レベル4 |
| 路面切削<br>全面切削6cm以下(4000m2以下)<br>段差すりつけの撤去作業無し | 390 | m2 | | | SPK26040301 00<br>単第0 -0001　表 |
| 殻運搬(路面切削)<br>【殻種別】 | | m3 | | | Y1G02040102レベル4 |
| 殻運搬(路面切削)<br>DID区間有り<br>運搬距離14.5km以下(12.5km超) | 20 | m3 | | | SPK26040302 00<br>単第0 -0002　表 |
| 殻処分<br>【殻種別】 | | m3 | | | Y1G02040103レベル4 |

# 本工事費　内訳表



| 費目・工種・施工名称など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 【直接工事費に含まれる処分費等】<br>「処分費等」の取扱いによる | | | | | #0041 |
| アスファルト殻受入費 | 46 | t | | | F0001　　00 |
| アスファルト舗装工 | 1 | 式 | | | Y1E020404　レベル3 |
| 表層(車道・路肩部)<br>【材料種類,材料規格,舗装厚,平均幅員】 | | m2 | | | Y1E02040409レベル4 |
| 表層(車道・路肩部)<br>平均幅員3.0m超<br>1層当り平均仕上厚50mm | 390 | m2 | | | SPK26040241 00<br>単第0 -0003　表 |
| 区画線工 | 1 | 式 | | | Y1E0210　　レベル2<br>F=0.5 |
| 区画線工 | 1 | 式 | | | Y1E021001　レベル3 |
| 溶融式区画線<br>【施工方法区分,規格・仕様区分,厚さ】<br>【排水性舗装用の有無】 | | m | | | Y1E02100101レベル4 |
| 区画線設置(溶融式)<br>実線_15cm | 160 | m | | | SDT00001　　00<br>単第0 -0004　表 |

# 本工事費　内訳表



| 費目・工種・施工名称など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 構造物撤去工 | 1 | 式 | | | Y1G0228　レベル2<br>F=0.5 |
| 構造物取壊し工 | 1 | 式 | | | Y1G022806　レベル3 |
| 舗装版切断<br>【舗装版種別,舗装版の全体厚】 | | m | | | Y1G02280602レベル4 |
| 舗装版切断<br>アスファルト舗装版<br>アスファルト舗装版厚15cm以下 | 22 | m | | | SPK26040304 00<br>単第0 -0005　表 |
| 仮設工 | 1 | 式 | | | Y1E0215　レベル2<br>F=0.5 |
| 交通管理工 | 1 | 式 | | | Y1E021521　レベル3 |
| 交通誘導警備員 | | 人 | | | Y1E02152101レベル4 |
| 交通誘導警備員B<br>設計労務単価の補正割増し(1.5) | 6 | 人 | | | R0369　00 |
| ＊＊直接工事費＊＊<br>#0020計=支給品等(材料),無償貸付 | | | | | |

# 本工事費　内訳表



| 費目・工種・施工名称など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 運搬費 | | | | | Z0004 |
| 運搬費 | 1 | 式 | | | YZZ04　　レベル2 |
| 運搬費 | 1 | 式 | | | YZZ04001　　レベル3 |
| 建設機械運搬費 | | 台 | | | YZZ04001001レベル4 |
| 建設機械の貨物自動車等による運搬<br>路面切削機(ホイール式・廃材積込装置付)<br>片道運搬距離 4.7㎞ 往復運搬 | 1 | 回 | | | S1000013　　00<br>単第0 -0006　表 |
| 共通仮設費率分 | | | | | Z0019 |
| 計算情報……<br>対象額……<br>率…… | | | | | 率参照額…… |
| ＊＊共通仮設費計＊＊ | | | | | |
| ＊＊純工事費＊＊ | | | | | |

# 本工事費　内訳表



| 費目・工種・施工名称など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 現場管理費<br>計算情報……<br>対象額……<br>率…… | | | | | 率参照額…… |
| ＊＊工事原価＊＊ | | | | | |
| 一般管理費率分<br>計算情報……<br>対象額……<br>率…… | | | | | 前払補正率…<br>率参照額…… |
| 契約保証費<br>計算情報……<br>対象額……<br>率…… | | | | | 当初請対額<br>当初対象額 |
| 一般管理費計 | | | | | |
| ＊＊工事価格＊＊ | | | | | |
| ＊＊消費税相当額＊＊<br>計算情報……<br>対象額……<br>率…… | | | | | |
| ＊＊工事費＊＊ | | | | | |
| | | | | | |

# 附帯工事費　内訳表



| 費目・工種・施工名称など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 附帯工事費 | | | | | X2000 |
| 管路施設(開削工法) | 1 | 式 | | | Y1I01　　レベル1 |
| 管きょ工(開削) | 1 | 式 | | | Y1I0101　　レベル2<br>F=0.5 |
| 管路土工 | 1 | 式 | | | Y1I010101　レベル3 |
| 管路掘削 | | 式 | | | Y1I01010101レベル4 |
| 機械掘削工(小型バックホウ) | 2 | m3 | | | SG1D0001001 00<br>単第0 -0008　表 |
| 管路埋戻 | | 式 | | | Y1I01010102レベル4 |
| 機械投入埋戻工(小型バックホウ) | 0.3 | m3 | | | SG1D0002002 00<br>単第0 -0010　表 |
| 再生クラッシャラン<br>40～0mm | 0.3 | m3 | | | T0247　　00 |

# 附帯工事費　内訳表



| 費目・工種・施工名称など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 石材小型車割増 | 0.3 | m3 | | | F1007 00 |
| 発生土処理 | | 式 | | | Y1I01010103レベル4 |
| 発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み) | 2 | m3 | | | SG1E0003002 00<br>単第0 -0012 表 |
| 【直接工事費に含まれる処分費等】<br>「処分費等」の取扱いによる | | | | | #0041 |
| 発生土受入費<br>再資源化施設<br>L=4.0km | 2 | m3 | | | F1004 00 |
| マンホール工 | 1 | 式 | | | Y1I0102 レベル2<br>F=0.5 |
| 現場打ちマンホール工 | 1 | 式 | | | Y1I010201 レベル3 |
| 1号マンホール | | 箇所 | | | Y1I01020101レベル4 |
| 福山市型鋳鉄製マンホールふた（高機能）<br>T-25（転落防止装置含む）φ600㎜口環付<br>分流用 | 1 | 枚 | | | F1001 00 |

# 附帯工事費　内訳表



| 費目・工種・施工名称など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1号床版<br>φ1300㎜<br>T-14,T-25兼用 | 1 | 個 | | | F1003 00 |
| マンホール付属品<br>調整リング<br>600×100 | 1 | 個 | | | TH003100 00 |
| 高さ調整部材<br>調整高　25～75㎜<br>福山市承認型　M16 | 1 | 個 | | | F1002 00 |
| 無収縮モルタル<br>25kg袋 | 3 | 袋 | | | TH003190 00 |
| 型枠<br>無収縮流動性モルタル用 | 2 | 回 | | | F1006 00 |
| コンクリート削孔(電動ハンマドリル)<br>削孔深さ30㎜以上200㎜未満 | 3 | 孔 | | | SPK26040114 00<br>単第0 -0014 表 |
| ブロック据付工<br>(斜壁,直壁等又はスラブの作業) | 1 | 個 | | | SG1D0044003 00<br>単第0 -0015 表 |
| 蓋(受枠とも)及び調整Coブロック据付工 | 1 | 組 | | | SG1D0044004 00<br>単第0 -0016 表 |
| 組立マンホール工 | 1 | 式 | | | Y1I010202 レベル3 |

# 附帯工事費　内訳表



| 費目・工種・施工名称など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 組立1号マンホール | | 箇所 | | | Y1I01020202レベル4 |
| 福山市型鋳鉄製マンホールふた（高機能）<br>T-25（転落防止装置含む）φ600㎜口環付<br>分流用 | 2 | 枚 | | | F1001　00 |
| マンホール付属品<br>調整リング<br>600×50 | 1 | 個 | | | TH003098　00 |
| マンホール付属品<br>調整リング<br>600×100 | 2 | 個 | | | TH003100　00 |
| 高さ調整部材<br>調整高　25～75㎜<br>福山市承認型　M16 | 2 | 個 | | | F1002　00 |
| 無収縮モルタル<br>25kg袋 | 2 | 袋 | | | TH003190　00 |
| 型枠<br>無収縮流動性モルタル用 | 2 | 回 | | | F1006　00 |
| 蓋(受枠とも)及び調整Coブロック据付工 | 2 | 組 | | | SG1D0044004 00<br>単第0 -0016　表 |
| 既設構造物撤去工 | 1 | 式 | | | Y1I010609　レベル3 |

# 附帯工事費　内訳表



| 費目・工種・施工名称など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 既設人孔撤去 | | 箇所 | | | Y1I01060903レベル4 |
| ブロック撤去工<br>(斜壁,直壁等又はスラブの作業) | 1 | 個 | | | VG1D0044003 00<br>単第0 -0017 表 |
| 蓋(受枠とも)及び調整Coブロック撤去工 | 2 | 組 | | | VG1D0044004 00<br>単第0 -0018 表 |
| マンホール切断<br>既設マンホール<br>コンクリート舗装版厚15cmを超え30cm以下 | 3 | m | | | SPK26040304 00<br>単第0 -0019 表 |
| 構造物とりこわし工(無筋構造物)<br>人力施工(コンクリートブレーカ) | 0.2 | m3 | | | SDT00031 00<br>単第0 -0020 表 |
| 殻運搬処理 | | m3 | | | Y1I01060105レベル4 |
| 殻運搬<br>Co(無筋)構造物とりこわし<br>DID区間有り 運搬距離5.7km以下(3.3km超) | 0.2 | m3 | | | SPK26040155 00<br>単第0 -0021 表 |
| 【直接工事費に含まれる処分費等】<br>「処分費等」の取扱いによる | | | | | #0041 |
| コンクリート殻受入費 | 0.5 | t | | | F1005 00 |

# 附帯工事費　内訳表



| 費目・工種・施工名称など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 現場発生品運搬 | | 回 | | | Y1I01060621レベル4 |
| 現場発生品及び支給品積込み・荷卸し<br>クレーン装置付 通称2t積2.9t吊 | 0.20 | t | | | SPK26040411 00<br>単第0 -0022 表 |
| 現場発生品及び支給品運搬<br>クレーン装置付 通称2t積2.9t吊<br>片道運搬距離14.0㎞以下(11.5㎞超) | 0.20 | t | | | SPK26040410 00<br>単第0 -0023 表 |
| 【機器単体費】<br>共通仮設費[対象外]，現場管理費[対象外]<br>一般管理費[対象外] | | | | | #0046 |
| スクラップ<br>鉄屑 | 0.20 | t | | | F1008 00 |
| 付帯工 | 1 | 式 | | | Y1I0106 レベル2<br>F=0.5 |
| 舗装撤去工 | 1 | 式 | | | Y1I010601 レベル3 |
| 舗装版切断 | | m | | | Y1I01060101レベル4 |
| 舗装版切断<br>アスファルト舗装版<br>アスファルト舗装版厚15㎝以下 | 24 | m | | | SPK26040304 00<br>単第0 -0005 表 |

# 附帯工事費　内訳表



| 費目・工種・施工名称など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 舗装版破砕(小規模) | | m2 | | | Y1I01060103レベル4 |
| 舗装版破砕積込(小規模土工) | 11 | m2 | | | SPK26040017 00<br>単第0 -0024 表 |
| 殻運搬処理 | | m3 | | | Y1I01060105レベル4 |
| 殻運搬<br>舗装版破砕<br>DID区間有り 運搬距離15.0km以下(11.0km超) | 1 | m3 | | | SPK26040155 00<br>単第0 -0025 表 |
| 【直接工事費に含まれる処分費等】<br>「処分費等」の取扱いによる | | | | | #0041 |
| アスファルト殻受入費 | 2 | t | | | F0001 00 |
| 舗装復旧工 | 1 | 式 | | | Y1I010603 レベル3 |
| 下層路盤(歩道部) | | m2 | | | Y1I01060303レベル4 |
| 下層路盤(歩道部)<br>全仕上り厚150mm 1層施工<br>RC-40 | 5 | m2 | | | SPK26040233 00<br>単第0 -0026 表 |

# 附帯工事費　内訳表



| 費目・工種・施工名称など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 石材小型車割増 | 1 | m3 | | | F1007 00 |
| 上層路盤(歩道部) | | m2 | | | Y1I01060305レベル4 |
| 上層路盤(歩道部)<br>全仕上り厚100㎜ １層施工<br>RM-30 | 8 | m2 | | | SPK26040235 00<br>単第0 -0027 表 |
| 石材小型車割増 | 1 | m3 | | | F1007 00 |
| 基層(歩道部) | | m2 | | | Y1I01060307レベル4 |
| 基層(歩道部)<br>平均幅員1.4m未満(1層平均50㎜以下)<br>1層当り平均仕上厚50㎜ | 10 | m2 | | | SPK26040242 00<br>単第0 -0028 表 |
| 表層(車道・路肩部) | | m2 | | | Y1I01060308レベル4 |
| 表層(車道・路肩部)<br>平均幅員1.4m未満(1層平均50㎜以下)<br>1層当り平均仕上厚50㎜ | 11 | m2 | | | SPK26040241 00<br>単第0 -0029 表 |
| 仮設工 | 1 | 式 | | | Y1E0215 レベル2<br>F=0.5 |

# 附帯工事費　内訳表

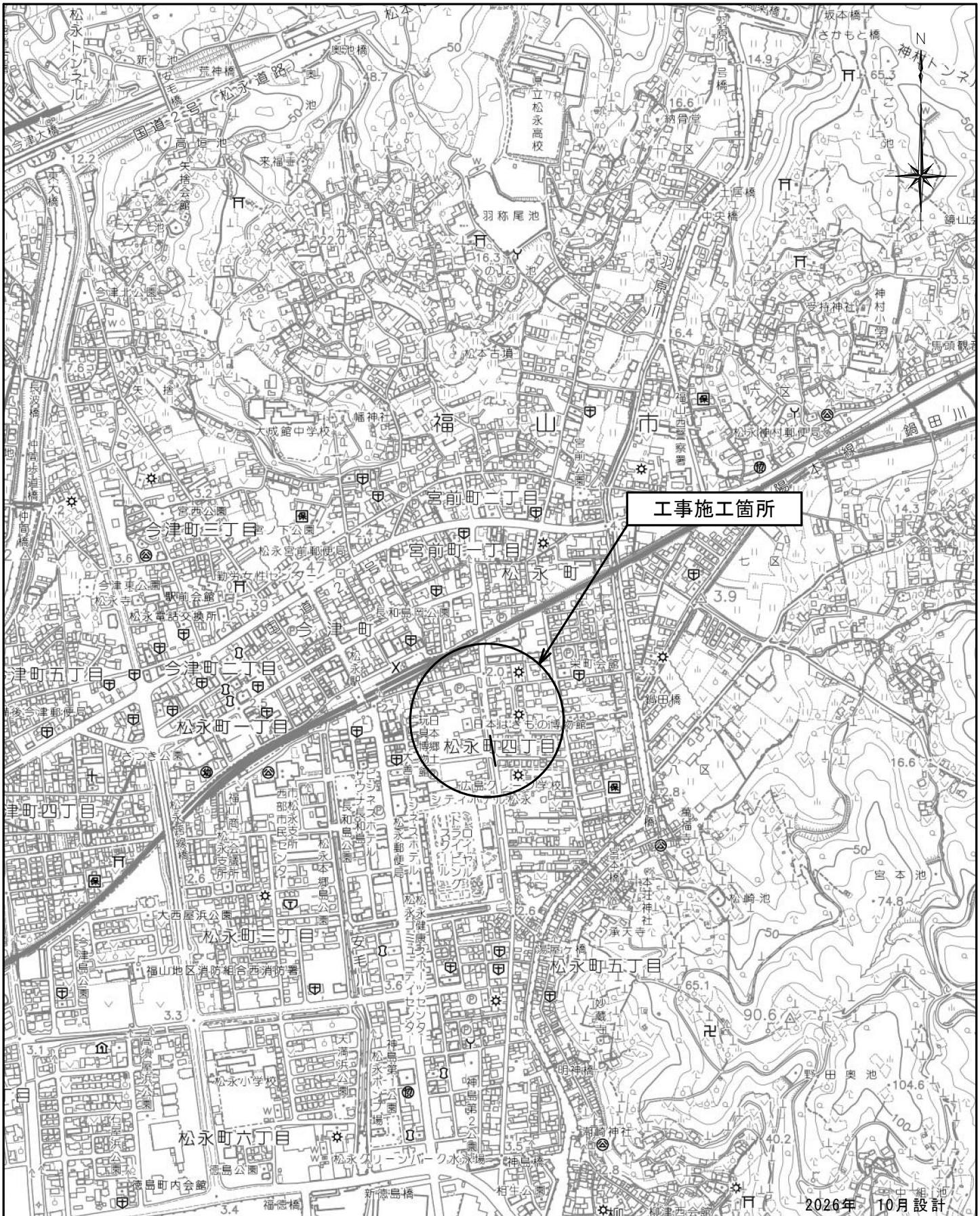


| 費目・工種・施工名称など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 交通管理工 | 1 | 式 | | | Y1E021521　レベル3 |
| 交通誘導警備員 | | 人 | | | Y1E02152101レベル4 |
| 交通誘導警備員B<br>設計労務単価の補正割増し(1.5) | 4 | 人 | | | R0369　　00 |
| ＊＊直接工事費＊＊<br>#0020計=支給品等(材料),無償貸付 | | | | | |
| 共通仮設費率分 | | | | | Z0019 |
| 計算情報……<br>対象額……<br>率…… | | | | | 率参照額…… |
| ＊＊共通仮設費計＊＊ | | | | | |
| ＊＊純工事費＊＊ | | | | | |
| 現場管理費<br>計算情報……<br>対象額……<br>率…… | | | | | 率参照額…… |

# 附帯工事費　内訳表



| 費目・工種・施工名称など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| ＊＊工事原価＊＊ | | | | | |
| 一般管理費率分<br>計算情報……<br>対象額……<br>率…… | | | | | 前払補正率…<br>率参照額…… |
| 契約保証費<br>計算情報……<br>対象額……<br>率…… | | | | | 当初請対額<br>当初対象額 |
| 一般管理費計 | | | | | |
| ＊＊工事価格＊＊ | | | | | |
| ＊＊消費税相当額＊＊<br>計算情報……<br>対象額……<br>率…… | | | | | |
| ＊＊工事費＊＊ | | | | | |
| ＊＊工事費計＊＊ | | | | | |
| ＊＊契約保証費計＊＊ | | | | | |

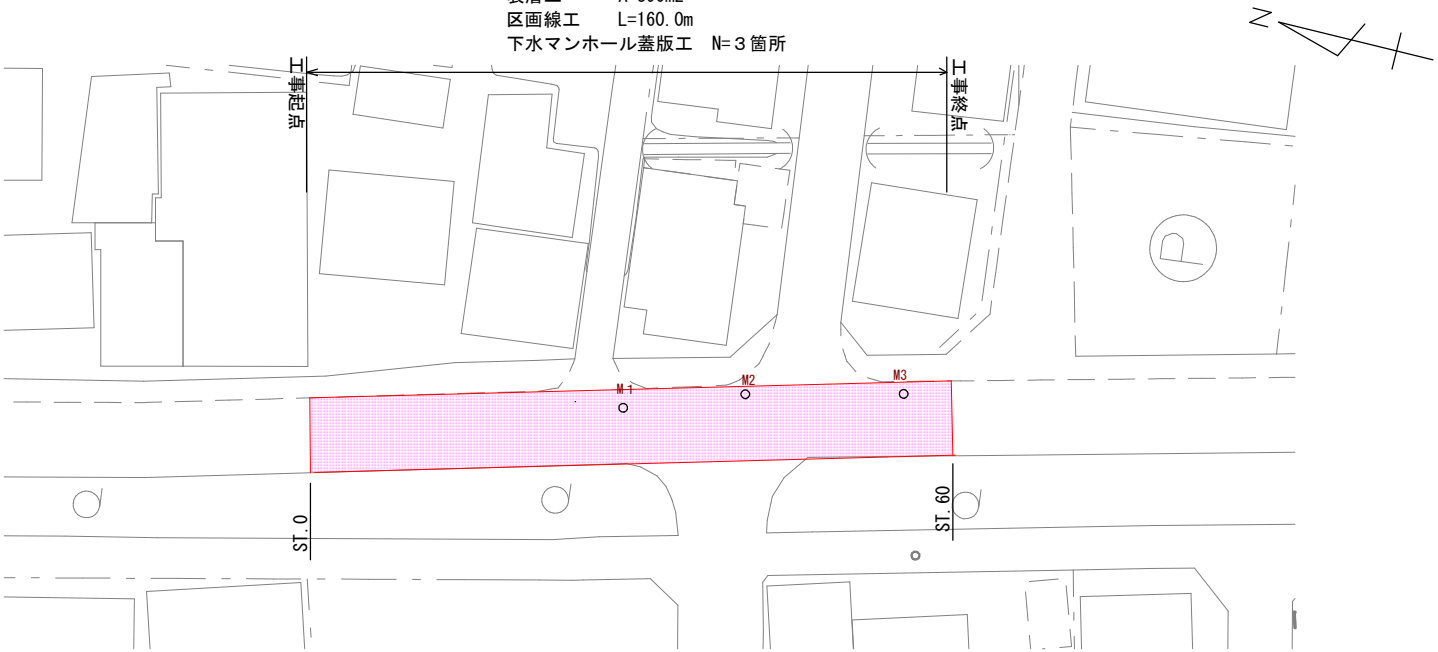



| | | | |
|---|---|---|---|
| 図面番号 | 1／4 | 縮　尺 | S=1:10,000 |
| 工　種 | 道路舗装工事 | | |
| 種　別 | 位置図 | 番号 | |
| 路線名 | 宮前柳津幹線・8-1 | | |
| 工事箇所 | 福山市松永町四丁目地内 | | |

福　山　市

## 平 面 図 S=1/500

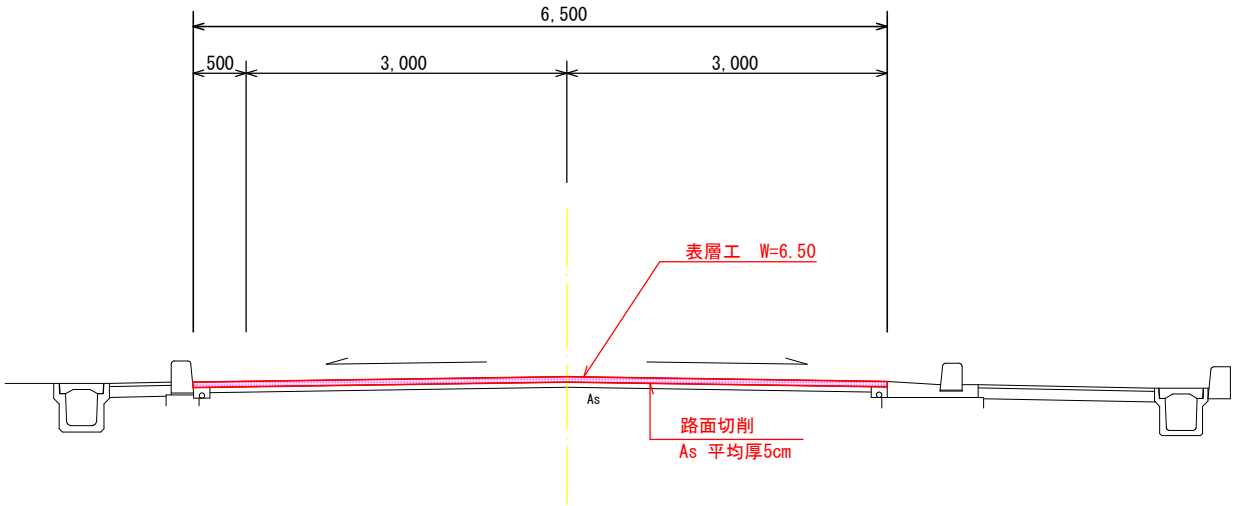
工事延長　L=60.0m
舗装幅員　W=6.5m
路面切削工　A=390m2
表層工　　A=390m2
区画線工　　L=160.0m
下水マンホール蓋版工　N=３箇所




## 舗装構成 S=1/10




## 標準横断面図 S=1/50




設計年月：2026年10月

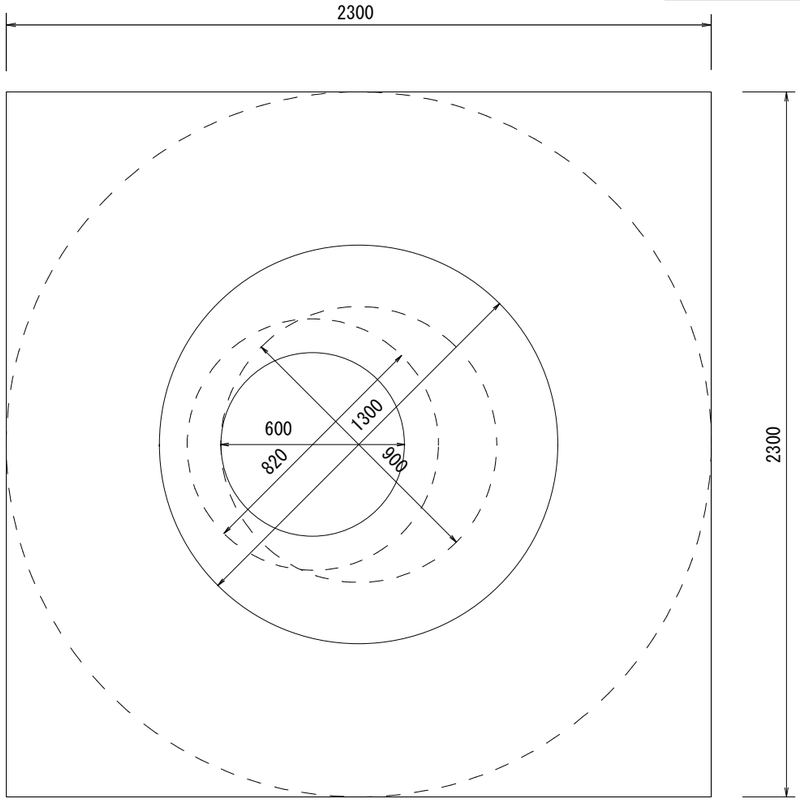
| | | | |
|---|---|---|---|
| 図面番号 | ２／４ | 縮　尺 | 図　示 |
| 工　種 | 道路舗装工事 | | |
| 種　別 | 平面図・標準横断面図・舗装構成 | | |
| 路線名 | 宮前柳津幹線・8-1 | | |
| 工事箇所 | 福山市松永町四丁目地内 | | |
| 福　山　市 | | | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 図面番号 | 3／4 | 縮尺 | 図　示 |
| 工種 | 道路舗装工事 | | |
| 種別 | マンホール構造図 | 番号 | ／ |
| 路線名 | 宮前柳津幹線・8-1 | | |
| 工事箇所 | 福山市松永町四丁目地内 | | |
| 福　山　市 | | | |

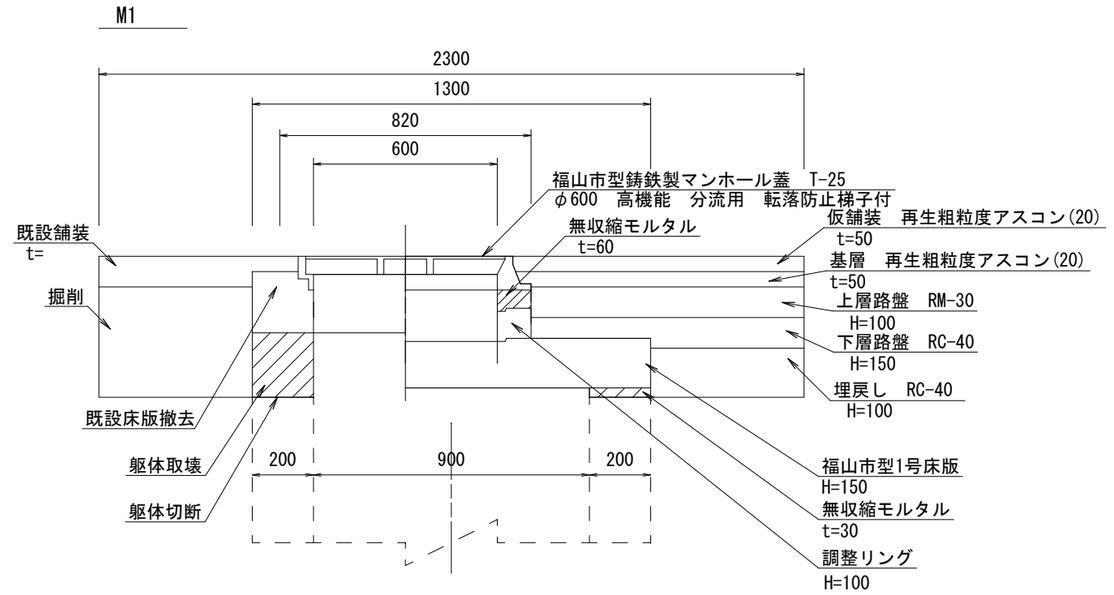
設計年月：2026年10月

# マンホール高さ調整構造図

S＝1：20




※計画舗装高に合わせて高さ調整を行うこと
※既設舗装と段差が生じる場合は擦り付け等の処置を行うこと




| MH番号 | | M1 | |
|---|---|---|---|
| 既設 | MH蓋高 | 50 | |
| | 床版 | 250 | |
| | 躯体 | 150 | |
| | 計 | 450 | |
| 新設 | MH蓋 | T-25 | |
| | | 110 | |
| | モルタル | 60 | |
| | 調整リング | 100 | |
| | 床版 | 150 | |
| | モルタル | 30 | |
| | 計 | 450 | |
| 撤去 | 既設舗装 | 100 | |
| | 掘削高 | 350 | |
| | 計 | 450 | |
| 復旧 | 仮舗装 | 50 | |
| | 基層 | 50 | |
| | 上層路盤（RM-30） | 100 | |
| | 下層路盤（RC-40） | 150 | |
| | 埋戻し（RC-30） | ― | |
| | 埋戻し（RC-40） | 100 | |
| | 計 | 450 | |

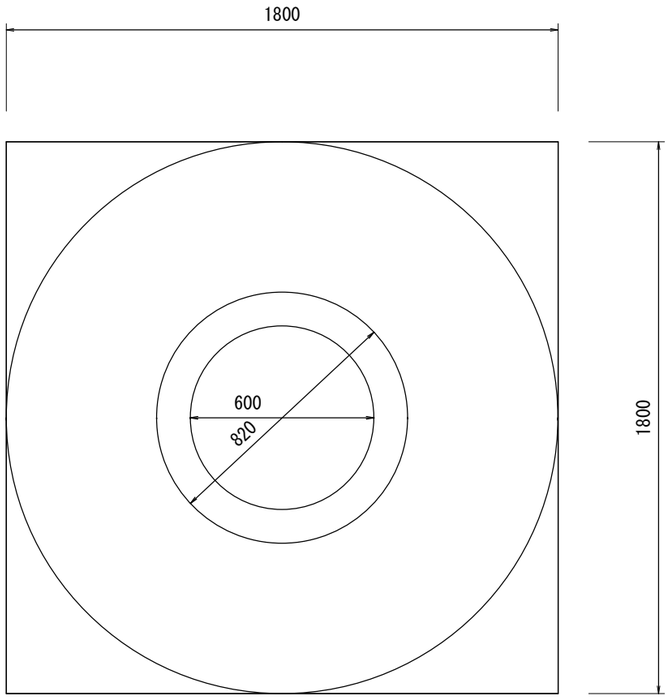
| | | |
|---|---|---|
| 調整高 | 0 | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 図面番号 | 4／4 | 縮尺 | 図　示 |
| 工種 | 道路舗装工事 | | |
| 種別 | マンホール構造図 | 番号 | ／ |
| 路線名 | 宮前柳津幹線・8-1 | | |
| 工事箇所 | 福山市松永町四丁目地内 | | |
| 福　山　市 | | | |

設計年月：2026年10月

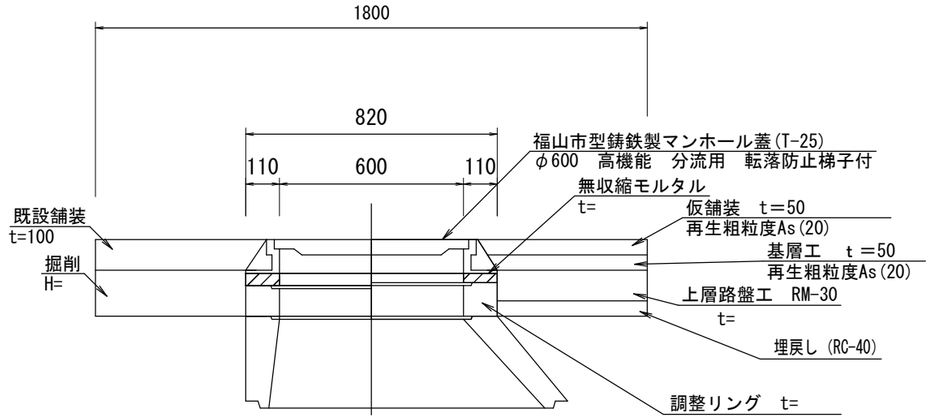
## マンホール高さ調整構造図

S＝1：20




※計画舗装高に合わせて高さ調整を行うこと
※既設舗装と段差が生じる場合は擦り付け等の処置を行うこと

M2・M3




| MH番号 | | M2 | M3 | 平均 |
|---|---|---|---|---|
| 既設 | MH蓋 | 110 | 110 | |
| | モルタル | 110 | 40 | 175 |
| | 調整リング | 150 | 50 | |
| | 計 | 370 | 200 | |
| 新設 | MH蓋 | T-25 | T-25 | |
| | | 110 | 110 | |
| | モルタル | 60 | 40 | 50 |
| | 調整リング | 100 | 50 | |
| | 調整リング | 100 | | |
| | 計 | 370 | 200 | |
| 撤去 | 既設舗装 | 100 | 100 | 100 |
| | 掘削高 | 270 | 100 | 185 |
| | 計 | 370 | 200 | |
| 復旧 | 仮舗装 | 50 | 50 | 50 |
| | 基層 | 50 | 50 | 50 |
| | 上層路盤（RM-30） | 100 | 100 | 100 |
| | 下層路盤（RC-40） | 170 | | |
| | 計 | 370 | 200 | |

# 参考図書

# 施工単価表



路面切削　　SPK26040301　　単第0 -0001　表

全面切削6cm以下(4000m2以下)　　段差すりつけの撤去作業無し　　1　m2　当り

機械構成比: 49.52%　労務構成比: 38.45%　材料構成比: 12.03%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 563.24000

| 代表機労材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機労材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 路面切削機<br>ホイール式・廃材積込装置付・排3<br>切削幅2.0×深さ0.23m | 30.54% | | 路面切削機<br>ホイール式・廃材積込装置付・排3<br>切削幅2.0m×深さ0.23m | | MTPC00136<br>MTPT00136 |
| 路面清掃車<br>ブラシ・四輪式(走)<br>ホッパ収集容量1.5m3 | 6.16% | | 路面清掃車<br>ブラシ・四輪式<br>ホッパ収集容量1.5m3 | | MTPC00072<br>MTPT00072 |
| その他(機械) | | | その他(機械) | | EK009 |
| 普通作業員<br>設計労務単価の補正割増し(1.5) | 13.60% | | 普通作業員 | | RTPC00002<br>RTPT00002 |
| 土木一般世話役<br>設計労務単価の補正割増し(1.5) | 4.08% | | 土木一般世話役 | | RTPC00009<br>RTPT00009 |
| 運転手(特殊)<br>設計労務単価の補正割増し(1.5) | 3.84% | | 運転手(特殊) | | RTPC00006<br>RTPT00006 |
| 特殊作業員<br>設計労務単価の補正割増し(1.5) | 3.76% | | 特殊作業員 | | RTPC00001<br>RTPT00001 |
| その他(労務) | | | その他(労務) | | ER009 |
| 軽油<br>パトロール給油,2～4KL積載車給油 | 8.91% | | 軽油パトロール給油 | | TTPC00013<br>TTPT00013 |

# 施工単価表



路面切削　　SPK26040301　　単第0 -0001　表

全面切削6cm以下(4000m2以下)　　段差すりつけの撤去作業無し　　1　　m2　　当り

機械構成比:　49.52%　労務構成比:　38.45%　材料構成比:　12.03%　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　563.24000

| 代表機労材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機労材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| その他(材料) | | | その他(材料) | | EZ009 |
| 積算単価 | | | 積算単価 | | EP001 |
| A=1　全面切削6cm以下(4000m2以下)<br>C=1　-(全ての費用) | | | B=1　段差すりつけの撤去作業無し | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

# 施工単価表



殻運搬(路面切削)　　SPK26040302　　単第0 -0002　表

DID区間有り　　運搬距離14.5km以下(12.5km超)　　1　　m3　　当り

機械構成比:　39.09%　　労務構成比:　47.17%　　材料構成比:　13.74%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　2,477.40000

| 代表機労材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機労材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| ダンプトラック[オンロード・ディーゼル]<br>10t積級<br>通称10t積級 | 39.09% | | ダンプトラック[オンロード・ディーゼル]<br>通称10t積級<br>(タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む) | | MTPC00018T1<br>MTPT00018T1 |
| 運転手(一般)<br>設計労務単価の補正割増し(1.5) | 47.17% | | 運転手(一般) | | RTPC00007<br>RTPT00007 |
| 軽油<br>パトロール給油,2～4KL積載車給油 | 13.74% | | 軽油パトロール給油 | | TTPC00013<br>TTPT00013 |
| 積算単価 | | | 積算単価 | | EP001 |
| A=2　DID区間有り<br>C=1　-(全ての費用) | | | B=25　運搬距離14.5km以下(12.5km超) | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

# 施工単価表



表層(車道・路肩部)　SPK26040241　単第0 -0003　表

平均幅員3.0m超　1層当り平均仕上厚50mm　1　m2　当り

機械構成比: 1.39%　労務構成比: 10.78%　材料構成比: 87.83%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 1,799.70000

| 代表機労材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機労材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| <賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型)<br>舗装幅2.3～6.0m<br>排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音 | 0.88% | | アスファルトフィニッシャ<br>ホイール型<br>舗装幅2.3～6.0m | | KTPC00060<br>KTPT00060 |
| <賃>タイヤローラ<br>質量13～14t<br>排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音 | 0.14% | | タイヤローラ<br>運転質量13～14t | | KTPC00074<br>KTPT00074 |
| <賃>ロードローラ(マカダム)<br>質量10t<br>排出ガス対策型(第1,2次基準値) | 0.14% | | ロードローラ<br>マカダム<br>運転質量10t | | KTPC00047<br>KTPT00047 |
| その他(機械) | | | その他(機械) | | EK009 |
| 普通作業員<br>設計労務単価の補正割増し(1.5) | 3.88% | | 普通作業員 | | RTPC00002<br>RTPT00002 |
| 運転手(特殊)<br>設計労務単価の補正割増し(1.5) | 2.18% | | 運転手(特殊) | | RTPC00006<br>RTPT00006 |
| 特殊作業員<br>設計労務単価の補正割増し(1.5) | 2.15% | | 特殊作業員 | | RTPC00001<br>RTPT00001 |
| 土木一般世話役<br>設計労務単価の補正割増し(1.5) | 0.77% | | 土木一般世話役 | | RTPC00009<br>RTPT00009 |
| その他(労務) | | | その他(労務) | | ER009 |

# 施工単価表



表層(車道・路肩部)　SPK26040241　単第0 -0003　表

平均幅員3.0m超　1層当り平均仕上厚50mm　1　m2　当り

機械構成比: 1.39%　労務構成比: 10.78%　材料構成比: 87.83%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 1,799.70000

| 代表機労材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機労材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 再生加熱アスファルト混合物<br>再生密粒度(20) | 84.58% | | 密粒度As混合物(20)<br>[標準数量]平均仕上り厚50mm | | TTPCD0038<br>TTPT00284 |
| アスファルト乳剤(JISK2208)<br>アスファルト乳剤(浸透用)<br>PK-4タックコート用 | 2.65% | | アスファルト乳剤(JISK2208)<br>アスファルト乳剤(浸透用)<br>PK-4タックコート用 | | TTPC00027<br>TTPT00027 |
| 軽油<br>パトロール給油,2～4KL積載車給油 | 0.50% | | 軽油パトロール給油 | | TTPC00013<br>TTPT00013 |
| その他(材料) | | | その他(材料) | | EZ009 |
| 積算単価 | | | 積算単価 | | E9999 |
| A=4 平均幅員3.0m超<br>C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20)<br>G=1 -<br>I=1 -(全ての費用) | | | B=50 1層当り平均仕上り厚(mm)<br>E=1 PK-4<br>H=1 - | | |
| | | | | | |
| 【アスファルト混合物単価】<br>1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値)<br>1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm) | | | | | |
| | | | | | |

# 施工単価表



区画線設置(溶融式)　SDT00001　単第0 -0004　表

実線_15cm　1000　m　当り

| 名称・規格など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 昼間_溶融式(手動)【手間のみ】<br>実線_15cm<br>時間的制約なし | 1,000.000 | m | | | |
| トラフィックペイント(JISK5665_3種1号)<br>溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15～18%<br>白 | 598.500 | kg | | | |
| ガラスビーズ(JISR3301_1号)<br>粒度0.106～0.850mm | 26.250 | kg | | | |
| プライマー<br>トラフィックペイント接着用 | 26.250 | kg | | | |
| 軽油<br>パトロール給油,2～4KL積載車給油 | 49.350 | L | | | |
| 諸雑費 | 1 | 式 | | | |
| ＊＊＊　合計　＊＊＊ | 1,000 | m | | | |
| ＊＊＊　単位当たり　＊＊＊ | 1 | m | | | |
| A=1　昼間施工<br>C=1　実線_15cm<br>E=1　アスファルトに設置の場合 | | | B=1　白色<br>D=1　塗布厚t=1.5mm<br>F=1　時間的制約なし | | |
| G=1　-<br>I=1　- | | | H=1　-<br>J=1　-(全ての費用) | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

# 施工単価表



区画線設置(溶融式)　SDT00001　単第0 -0004　表

実線_15cm　1000　m　当り

| 名称・規格など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

# 施工単価表



舗装版切断　　SPK26040304　　単第0 -0005　表

アスファルト舗装版　　アスファルト舗装版厚15cm以下　　1　m　当り

機械構成比: 14.40%　労務構成比: 58.90%　材料構成比: 26.70%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 731.83000

| 代表機労材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機労材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| コンクリートカッタ<br>バキューム式(超低騒音型)･湿式･E駆動<br>通称(切削深)20cm級ブレード径φ56cm | 9.80% | | コンクリートカッタ<br>バキューム式(超低騒音型)・湿式・E駆動<br>通称(切削深)20cm級 ブレード径φ56cm | | MTPC00164<br>MTPT00164 |
| その他(機械) | | | その他(機械) | | EK009 |
| 特殊作業員<br>設計労務単価の補正割増し(1.5) | 20.20% | | 特殊作業員 | | RTPC00001<br>RTPT00001 |
| 土木一般世話役<br>設計労務単価の補正割増し(1.5) | 10.89% | | 土木一般世話役 | | RTPC00009<br>RTPT00009 |
| 普通作業員<br>設計労務単価の補正割増し(1.5) | 9.00% | | 普通作業員 | | RTPC00002<br>RTPT00002 |
| その他(労務) | | | その他(労務) | | ER009 |
| コンクリートカッタブレード<br>自走式切断機用<br>径45cm(18インチ) | 22.47% | | コンクリートカッタブレード<br>径18インチ | | TTPC00394<br>TTPT00394 |
| ガソリン,レギュラー<br>スタンド渡し,スタンド給油 | 2.88% | | ガソリンレギュラースタンド | | TTPC00014<br>TTPT00014 |
| その他(材料) | | | その他(材料) | | EZ009 |

# 施工単価表



舗装版切断　　SPK26040304　　単第0 -0005　表

アスファルト舗装版　　アスファルト舗装版厚15cm以下　　1　m　当り

機械構成比: 14.40%　労務構成比: 58.90%　材料構成比: 26.70%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 731.83000

| 代表機労材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機労材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 積算単価 | | | 積算単価 | | EP001 |
| A=1 アスファルト舗装版<br>E=1 -(全ての費用) | | | B=1 アスファルト舗装版厚15cm以下 | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

# 施工単価表



建設機械の貨物自動車等による運搬　　S1000013　　単第0 -0006　表

路面切削機(ホイール式・廃材積込装置付)　片道運搬距離 4.7㎞ 往復運搬　　1　回　当り

| 名称・規格など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 基本運賃料金<br>片道運搬距離 4.7㎞ | 1.000 | 式 | | | 単第0-0007　表 |
| 復路分 | 1.000 | 式 | | | |
| ＊＊＊　単位当たり　＊＊＊ | 1 | 回 | | | |
| A=1　路面切削機(ホイール式・廃材積込装置付)<br>E=4.7　片道運搬距離(㎞)<br>G=1　-<br>K=1　- | | | D=4　排ガス対策型3次基準<br>F=2　往復運搬<br>I=1　-<br>M=1　- | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

# 施工単価表



基本運賃料金　　S1000015　　単第0 -0007　表

片道運搬距離 4.7㎞　　1　　式　　当り

| 名称・規格など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 基本運賃<br>20㎞まで | 1.000 | 式 | | | |
| ＊＊＊　単位当たり　＊＊＊ | 1 | 式 | | | |
| A=1　　基本運賃料金 | | | F=4.7　　片道運搬距離(㎞) | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

# 施工単価表



機械掘削工(小型バックホウ)　　SG1D0001001　　単第0 -0008　表

1　　m3　　当り

| 名称・規格など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 土木一般世話役<br>設計労務単価の補正割増し(1.5) | 2.4 | 人 | | | |
| 普通作業員<br>設計労務単価の補正割増し(1.5) | 6.7 | 人 | | | |
| 機-18_小型バックホウ運転<br>113_標準型 排2<br>山積0.13m3(平積0.10m3) | 2.273 | 日 | | | 単第0-0009　表<br>100/44 |
| 諸雑費 | 1 | 式 | | | |
| 1m3当り(計/100m3) | | | | | |
| ＊＊＊　単位当たり　＊＊＊ | 1 | m3 | | | |
| A=2　　掘削機種_0.13m3 | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

# 施工単価表



機-18_小型バックホウ運転　　SM1802010　　単第0 -0009　表

113_標準型 排2　　山積0.13m3(平積0.10m3)　　1　日　当り

| 名称・規格など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 運転手(特殊)<br>設計労務単価の補正割増し(1.5) | 1.00 | 人 | | | |
| 軽油<br>パトロール給油,2～4KL積載車給油 | 23.00 | L | | | |
| 小型バックホウ(クローラ型)<br>標準型・排2<br>バケット容量0.13m3 | 1.78 | 供用日 | | | |
| 諸雑費 | 1 | 式 | | | |
| ＊＊＊　単位当たり　＊＊＊ | 1 | 日 | | | |
| A=3　113_標準型 排2<br>C=1　運転労務数量(人/日)<br>E=1.78　機械損料数量(供用日/日) | | | B=13　山積0.13m3(平積0.10m3)<br>D=23　燃料消費量(L/日) | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

# 施工単価表



機械投入埋戻工(小型バックホウ)　　SG1D0002002　　単第0 -0010　表

1　　m3　　当り

| 名称・規格など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 土木一般世話役<br>設計労務単価の補正割増し(1.5) | 2.5 | 人 | | | |
| 普通作業員<br>設計労務単価の補正割増し(1.5) | 3.8 | 人 | | | |
| 機-18_小型バックホウ運転<br>113_標準型 排2<br>山積0.13m3(平積0.10m3) | 1.538 | 日 | | | 単第0-0009　表<br>100/65 |
| タンパ締固め | 100 | m3 | | | 単第0-0011　表 |
| 諸雑費 | 1 | 式 | | | |
| 1m3当り(計/100m3) | | | | | |
| ＊＊＊　単位当たり　＊＊＊ | 1 | m3 | | | |
| A=2　　掘削機種_0.13m3 | | | B=6　　材料別途 | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

# 施工単価表



タンパ締固め　　SPK26040020　　単第0 -0011　表

1　m3　当り

機械構成比: 1.11%　労務構成比: 97.20%　材料構成比: 1.69%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 1,750.20000

| 代表機労材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機労材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| <賃>タンパ(ランマ)<br>質量60～80kg | 1.11% | | タンパ及びランマ<br>通称60～80kg級 | | KTPC00020<br>KTPT00020 |
| 特殊作業員<br>設計労務単価の補正割増し(1.5) | 51.27% | | 特殊作業員 | | RTPC00001<br>RTPT00001 |
| 普通作業員<br>設計労務単価の補正割増し(1.5) | 45.93% | | 普通作業員 | | RTPC00002<br>RTPT00002 |
| ガソリン,レギュラー<br>スタンド渡し,スタンド給油 | 1.69% | | ガソリンレギュラースタンド | | TTPC00014<br>TTPT00014 |
| 積算単価 | | | 積算単価 | | EP001 |
| A=1　-(全ての費用) | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

# 施工単価表



発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)　　SG1E0003002　　単第0 -0012　表

1　　m3　　当り

| 名称・規格など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| ダンプトラック運転<br>011_オンロード ディーゼル<br>2t積級 | 1.00 | 日 | | | 単第0-0013　表 |
| 1m3当り(計/10m3) | | | | | |
| ＊＊＊　単位当たり　＊＊＊ | 1 | m3 | | | |
| A=3　積込機械・規格_0.13m3<br>D=8　4.0以下 | | | C=2　[有]DID区間<br>E=1　路面状況:良好 | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

# 施工単価表



ダンプトラック運転　　SM2203010　　単第0 -0013　表

011_オンロード ディーゼル　　2t積級　　1　　日　　当り

| 名称・規格など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 運転手(一般)<br>設計労務単価の補正割増し(1.5) | 1.00 | 人 | | | |
| 軽油<br>パトロール給油,2～4KL積載車給油 | 20.00 | L | | | |
| ダンプトラック<br>オンロード・ディーゼル<br>通称2t積級 | 1.36 | 供用日 | | | |
| タイヤ損耗費<br>ダンプトラック　２ｔ（良） | 1.36 | 供用日 | | | |
| 諸雑費 | 1 | 式 | | | |
| ＊＊＊　単位当たり　＊＊＊ | 1 | 日 | | | |
| A=1　011_オンロード ディーゼル<br>C=1　運転労務数量(人/日)<br>E=1.36　機械損料数量(供用日/日) | | | B=1　2t積級<br>D=20　燃料消費量(L/日)<br>F=1　路面状況:良好 | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

# 施工単価表



コンクリート削孔(電動ハンマドリル)　SPK26040114　単第0 -0014　表

削孔深さ30㎜以上200㎜未満　1　孔　当り

機械構成比: 2.05%　労務構成比: 95.59%　材料構成比: 2.36%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 720.84000

| 代表機労材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機労材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| <賃>発動発電機(ガソリン発電機)<br>定格容量2kVA<br>低騒音 | 0.98% | | 発動発電機<br>ガソリンエンジン駆動<br>2kVA | | KTPC00041<br>KTPT00041 |
| その他<br>電動ハンマドリル<br>穴あけ能力φ38～40㎜ | 0.69% | | 電動ハンマドリル<br>穴あけ能力φ38～40㎜ | | MTPC00146<br>MTPT00146 |
| その他(機械) | | | その他(機械) | | EK009 |
| 特殊作業員<br>設計労務単価の補正割増し(1.5) | 45.66% | | 特殊作業員 | | RTPC00001<br>RTPT00001 |
| 普通作業員<br>設計労務単価の補正割増し(1.5) | 18.58% | | 普通作業員 | | RTPC00002<br>RTPT00002 |
| 土木一般世話役<br>設計労務単価の補正割増し(1.5) | 13.48% | | 土木一般世話役 | | RTPC00009<br>RTPT00009 |
| その他(労務) | | | その他(労務) | | ER009 |
| ガソリン,レギュラー<br>スタンド渡し,スタンド給油 | 1.92% | | ガソリンレギュラースタンド | | TTPC00014<br>TTPT00014 |
| その他(材料) | | | その他(材料) | | EZ009 |

# 施工単価表



コンクリート削孔(電動ハンマドリル)　SPK26040114　単第0 -0014　表

削孔深さ30㎜以上200㎜未満　1　孔　当り

機械構成比: 2.05%　労務構成比: 95.59%　材料構成比: 2.36%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 720.84000

| 代表機労材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機労材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 積算単価 | | | 積算単価 | | EP001 |
| A=1　削孔深さ30㎜以上200㎜未満 | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

# 施工単価表



ブロック据付工　　SG1D0044003　　単第0 -0015　表

(斜壁,直壁等又はスラブの作業)　　1　　個　　当り

| 名称・規格など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 土木一般世話役<br>　設計労務単価の補正割増し(1.5) | 0.10 | 人 | | | |
| 特殊作業員<br>　設計労務単価の補正割増し(1.5) | 0.10 | 人 | | | |
| 普通作業員<br>　設計労務単価の補正割増し(1.5) | 0.20 | 人 | | | |
| <作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型)<br>4.9t吊,オペレータ付 | 0.10 | 日 | | | |
| 諸雑費 | 3 | % | | | #09 |
| ＊＊＊　単位当たり　＊＊＊ | 1 | 個 | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

# 施工単価表



蓋(受枠とも)及び調整Coブロック据付工　　SG1D0044004　　単第0 -0016　表

1　組　当り

| 名称・規格など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 土木一般世話役<br>設計労務単価の補正割増し(1.5) | 0.13 | 人 | | | |
| 特殊作業員<br>設計労務単価の補正割増し(1.5) | 0.13 | 人 | | | |
| 普通作業員<br>設計労務単価の補正割増し(1.5) | 0.26 | 人 | | | |
| <作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型)<br>4.9t吊,オペレータ付 | 0.13 | 日 | | | |
| 諸雑費 | 6 | % | | | #09 |
| ＊＊＊　単位当たり　＊＊＊ | 1 | 組 | | | |
| A=1　　- | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

# 施工単価表



ブロック撤去工　　VG1D0044003　　単第0 -0017　表

(斜壁,直壁等又はスラブの作業)　　1　個　当り

| 名称・規格など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 土木一般世話役<br>設計労務単価の補正割増し(1.5) | 0.05 | 人 | | | |
| 特殊作業員<br>設計労務単価の補正割増し(1.5) | 0.05 | 人 | | | |
| 普通作業員<br>設計労務単価の補正割増し(1.5) | 0.1 | 人 | | | |
| <作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型)<br>4.9t吊,オペレータ付 | 0.05 | 日 | | | |
| ＊＊＊　単位当たり　＊＊＊ | 1 | 個 | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

# 施工単価表



蓋(受枠とも)及び調整Coブロック撤去工　VG1D0044004　単第0 -0018　表

1　組　当り

| 名称・規格など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 土木一般世話役<br>設計労務単価の補正割増し(1.5) | 0.09 | 人 | | | |
| 特殊作業員<br>設計労務単価の補正割増し(1.5) | 0.09 | 人 | | | |
| 普通作業員<br>設計労務単価の補正割増し(1.5) | 0.17 | 人 | | | |
| <作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型)<br>4.9t吊,オペレータ付 | 0.09 | 日 | | | |
| ＊＊＊　単位当たり　＊＊＊ | 1 | 組 | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

# 施工単価表



マンホール切断　　SPK26040304　　単第0 -0019　表

既設マンホール　　コンクリート舗装版厚15cmを超え30cm以下　　1　m　当り

機械構成比: 10.07%　労務構成比: 38.59%　材料構成比: 51.34%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 3,381.10000

| 代表機労材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機労材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| コンクリートカッタ<br>バキューム式(超低騒音型)･湿式･E駆動<br>通称(切削深)30cm級ブレード径φ75cm | 6.85% | | コンクリートカッタ<br>バキューム式(超低騒音型)・湿式・E駆動<br>通称(切削深)30cm級 ブレード径φ75cm | | MTPC00057<br>MTPT00057 |
| その他(機械) | | | その他(機械) | | EK009 |
| 特殊作業員<br>設計労務単価の補正割増し(1.5) | 13.20% | | 特殊作業員 | | RTPC00001<br>RTPT00001 |
| 土木一般世話役<br>設計労務単価の補正割増し(1.5) | 7.14% | | 土木一般世話役 | | RTPC00009<br>RTPT00009 |
| 普通作業員<br>設計労務単価の補正割増し(1.5) | 5.91% | | 普通作業員 | | RTPC00002<br>RTPT00002 |
| その他(労務) | | | その他(労務) | | ER009 |
| コンクリートカッタブレード<br>自走式切断機用<br>径75cm(30インチ) | 23.11% | | コンクリートカッタブレード<br>自走式切断機用<br>径75cm(30インチ) | | TTPC00016<br>TTPT00016 |
| コンクリートカッタブレード<br>自走式切断機用<br>径56cm(22インチ) | 15.88% | | コンクリートカッタブレード<br>自走式切断機用<br>径56cm(22インチ) | | TTPC00015<br>TTPT00015 |
| コンクリートカッタブレード<br>自走式切断機用<br>径35cm(14インチ) | 9.68% | | コンクリートカッタブレード<br>径14インチ | | TTPC00344<br>TTPT00344 |

# 施工単価表



マンホール切断　　SPK26040304　　単第0 -0019　表

既設マンホール　　コンクリート舗装版厚15cmを超え30cm以下　　1　m　当り

機械構成比: 10.07%　労務構成比: 38.59%　材料構成比: 51.34%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 3,381.10000

| 代表機労材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機労材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| ガソリン,レギュラー<br>スタンド渡し,スタンド給油 | 1.82% | | ガソリンレギュラースタンド | | TTPC00014<br>TTPT00014 |
| その他(材料) | | | その他(材料) | | EZ009 |
| 積算単価 | | | 積算単価 | | EP001 |
| A=2 コンクリート舗装版<br>E=1 -(全ての費用) | | | C=2 コンクリート舗装版厚15cmを超え30cm以下 | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

# 施工単価表



構造物とりこわし工(無筋構造物)　SDT00031　単第0 -0020　表

人力施工(コンクリートブレーカ)　1　m3　当り

| 名称・規格など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 昼間_無筋構造物【手間のみ】<br>人力施工<br>時間的制約なし | 1.000 | m3 | | | |
| 諸雑費 | 1 | 式 | | | |
| ＊＊＊　単位当たり　＊＊＊ | 1 | m3 | | | |
| A=1　昼間施工<br>D=1　時間的制約なし | | | B=2　人力施工(コンクリートブレーカ) | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

# 施工単価表



殻運搬　　SPK26040155　　単第0 -0021　表

Co(無筋)構造物とりこわし　　DID区間有り　運搬距離5.7km以下(3.3km超)　　1　m3　当り

機械構成比:　39.03%　労務構成比:　46.18%　材料構成比:　14.79%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価:　1,595.40000

| 代表機労材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機労材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| ダンプトラック[オンロード・ディーゼル]<br>10t積級<br>通称10t積級 | 39.03% | | ダンプトラック[オンロード・ディーゼル]<br>通称10t積級<br>(タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む) | | MTPC00018T1<br>MTPT00018T1 |
| 運転手(一般)<br>設計労務単価の補正割増し(1.5) | 46.18% | | 運転手(一般) | | RTPC00007<br>RTPT00007 |
| 軽油<br>パトロール給油,2～4KL積載車給油 | 14.79% | | 軽油パトロール給油 | | TTPC00013<br>TTPT00013 |
| 積算単価 | | | 積算単価 | | EP001 |
| A=1　Co(無筋)構造物とりこわし<br>C=2　DID区間有り<br>E=1　-(全ての費用) | | | B=1　機械積込<br>D=25　運搬距離5.7km以下(3.3km超) | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

# 施工単価表



現場発生品及び支給品積込み・荷卸し　　SPK26040411　　単第0 -0022　表

クレーン装置付 通称2t積2.9t吊　　1　t　当り

機械構成比: 13.09%　労務構成比: 84.05%　材料構成比: 2.86%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 10,033.00000

| 代表機労材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機労材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| トラック<br>クレーン装置付<br>通称2t積級吊能力2.9t | 13.09% | | トラック<br>クレーン装置付<br>通称2t積級 吊能力2.9t | | MTPC00154<br>MTPT00154 |
| 運転手(特殊)<br>設計労務単価の補正割増し(1.5) | 42.25% | | 運転手(特殊) | | RTPC00006<br>RTPT00006 |
| 特殊作業員<br>設計労務単価の補正割増し(1.5) | 41.39% | | 特殊作業員 | | RTPC00001<br>RTPT00001 |
| その他(労務) | | | その他(労務) | | ER009 |
| 軽油<br>パトロール給油,2～4KL積載車給油 | 2.86% | | 軽油パトロール給油 | | TTPC00013<br>TTPT00013 |
| 積算単価 | | | 積算単価 | | EP001 |
| A=1　クレーン装置付 通称2t積2.9t吊 | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

# 施工単価表



現場発生品及び支給品運搬　　SPK26040410　　単第0 -0023　表

クレーン装置付 通称2t積2.9t吊　　片道運搬距離14.0km以下(11.5km超)　　1　t　当り

機械構成比: 13.14%　労務構成比: 83.98%　材料構成比: 2.88%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 8,128.20000

| 代表機労材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機労材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| トラック<br>クレーン装置付<br>通称2t積級吊能力2.9t | 13.14% | | トラック<br>クレーン装置付<br>通称2t積級 吊能力2.9t | | MTPC00154<br>MTPT00154 |
| 運転手(特殊)<br>設計労務単価の補正割増し(1.5) | 42.42% | | 運転手(特殊) | | RTPC00006<br>RTPT00006 |
| 特殊作業員<br>設計労務単価の補正割増し(1.5) | 41.56% | | 特殊作業員 | | RTPC00001<br>RTPT00001 |
| 軽油<br>パトロール給油,2～4KL積載車給油 | 2.88% | | 軽油パトロール給油 | | TTPC00013<br>TTPT00013 |
| 積算単価 | | | 積算単価 | | EP001 |
| A=1　クレーン装置付 通称2t積2.9t吊<br>C=13　片道運搬距離14.0km以下(11.5km超) | | | B=2　DID区間有り | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

# 施工単価表



舗装版破砕積込(小規模土工)　　SPK26040017　　単第0 -0024　表

1　m2　当り

機械構成比: 21.20%　労務構成比: 70.89%　材料構成比: 7.91%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 1,871.70000

| 代表機労材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機労材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 小型バックホウ(クローラ型)<br>標準型・超低騒音型・排3<br>バケット容量0.13m3 | 21.20% | | 小型バックホウ(クローラ型)<br>標準型・超低騒音型・排3<br>バケット容量0.13m3 | | MTPC00184<br>MTPT00184 |
| 運転手(特殊)<br>設計労務単価の補正割増し(1.5) | 70.89% | | 運転手(特殊) | | RTPC00006<br>RTPT00006 |
| 軽油<br>パトロール給油,2～4KL積載車給油 | 7.91% | | 軽油パトロール給油 | | TTPC00013<br>TTPT00013 |
| 積算単価 | | | 積算単価 | | EP001 |
| A=1　-(全ての費用) | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

# 施工単価表



殻運搬　　SPK26040155　　単第0 -0025　表

舗装版破砕　　DID区間有り　運搬距離15.0km以下(11.0km超)　　1　m3　当り

機械構成比:　19.09%　労務構成比:　72.09%　材料構成比:　8.82%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　10,536.00000

| 代表機労材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機労材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| ダンプトラック[オンロード・ディーゼル]<br>2t積級<br>通称2t積級 | 19.09% | | ダンプトラック[オンロード・ディーゼル]<br>通称2t積級<br>(タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む) | | MTPC00016T1<br>MTPT00016T1 |
| 運転手(一般)<br>設計労務単価の補正割増し(1.5) | 72.09% | | 運転手(一般) | | RTPC00007<br>RTPT00007 |
| 軽油<br>パトロール給油,2～4KL積載車給油 | 8.82% | | 軽油パトロール給油 | | TTPC00013<br>TTPT00013 |
| 積算単価 | | | 積算単価 | | EP001 |
| A=3　舗装版破砕<br>C=2　DID区間有り<br>E=1　-(全ての費用) | | | B=4　機械積込(小規模土工)<br>D=51　運搬距離15.0km以下(11.0km超) | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

# 施工単価表



下層路盤(歩道部)　　SPK26040233　　単第0 -0026　表

全仕上り厚150㎜ 1層施工　　RC-40　　1　　m2　　当り

機械構成比:　4.82%　　労務構成比:　76.32%　　材料構成比:　18.86%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　889.38000

| 代表機労材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機労材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 小型バックホウ(クローラ型)<br>後方超小旋回型・超低騒音型・排3<br>バケット容量0.09m3 | 2.88% | | 小型バックホウ(クローラ型)<br>後方超小旋回型・超低騒音型・排3<br>バケット容量0.09m3 | | MTPC00169<br>MTPT00169 |
| <賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式)<br>質量3～4t<br>排出ガス対策型(第2,3次基準値)低騒音 | 1.71% | | 振動ローラ(舗装用)<br>搭乗・コンバインド式<br>運転質量3～4t | | KTPC00009<br>KTPT00009 |
| その他(機械) | | | その他(機械) | | EK009 |
| 運転手(特殊)<br>設計労務単価の補正割増し(1.5) | 27.48% | | 運転手(特殊) | | RTPC00006<br>RTPT00006 |
| 特殊作業員<br>設計労務単価の補正割増し(1.5) | 16.13% | | 特殊作業員 | | RTPC00001<br>RTPT00001 |
| 普通作業員<br>設計労務単価の補正割増し(1.5) | 15.97% | | 普通作業員 | | RTPC00002<br>RTPT00002 |
| 土木一般世話役<br>設計労務単価の補正割増し(1.5) | 13.11% | | 土木一般世話役 | | RTPC00009<br>RTPT00009 |
| その他(労務) | | | その他(労務) | | ER009 |
| 再生クラッシャラン<br>40～0㎜ | 16.70% | | 再生クラッシャーラン<br>RC-40<br>[標準数量]全仕上り厚100㎜ | | TTPC00008<br>TTPT00352 |

# 施工単価表



下層路盤(歩道部)　SPK26040233　単第0 -0026　表

全仕上り厚150mm 1層施工　RC-40　1　m2　当り

機械構成比: 4.82%　労務構成比: 76.32%　材料構成比: 18.86%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 889.38000

| 代表機労材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機労材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 軽油<br>パトロール給油,2～4KL積載車給油 | 2.06% | | 軽油パトロール給油 | | TTPC00013<br>TTPT00013 |
| その他(材料) | | | その他(材料) | | EZ009 |
| 積算単価 | | | 積算単価 | | E9999 |
| A=150　全仕上り厚(mm)<br>D=1　-(全ての費用) | | | B=4　RC-40 | | |
| | | | | | |
| 【路盤材単価】<br>全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円)<br>全仕上り厚(mm):150.000(mm) | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

# 施工単価表



上層路盤(歩道部)　　SPK26040235　　単第0 -0027　表

全仕上り厚100㎜ 1層施工　　RM-30　　1　　m2　　当り

機械構成比: 4.48%　労務構成比: 70.96%　材料構成比: 24.56%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 956.69000

| 代表機労材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機労材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 小型バックホウ(クローラ型)<br>後方超小旋回型・超低騒音型・排3<br>バケット容量0.09m3 | 2.68% | | 小型バックホウ(クローラ型)<br>後方超小旋回型・超低騒音型・排3<br>バケット容量0.09m3 | | MTPC00169<br>MTPT00169 |
| <賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式)<br>質量3～4t<br>排出ガス対策型(第2,3次基準値)低騒音 | 1.59% | | 振動ローラ(舗装用)<br>搭乗・コンバインド式<br>運転質量3～4t | | KTPC00009<br>KTPT00009 |
| その他(機械) | | | その他(機械) | | EK009 |
| 運転手(特殊)<br>設計労務単価の補正割増し(1.5) | 25.56% | | 運転手(特殊) | | RTPC00006<br>RTPT00006 |
| 特殊作業員<br>設計労務単価の補正割増し(1.5) | 15.00% | | 特殊作業員 | | RTPC00001<br>RTPT00001 |
| 普通作業員<br>設計労務単価の補正割増し(1.5) | 14.84% | | 普通作業員 | | RTPC00002<br>RTPT00002 |
| 土木一般世話役<br>設計労務単価の補正割増し(1.5) | 12.19% | | 土木一般世話役 | | RTPC00009<br>RTPT00009 |
| その他(労務) | | | その他(労務) | | ER009 |
| 再生粒度調整砕石<br>30～0㎜ | 22.56% | | 再生粒度調整砕石<br>RM-30<br>[標準数量]全仕上り厚100㎜ | | TTPC00010<br>TTPT00360 |

# 施工単価表



上層路盤(歩道部)　　SPK26040235　　単第0 -0027　表

全仕上り厚100㎜ １層施工　　RM-30　　1　　m2　　当り

機械構成比:　4.48%　　労務構成比:　70.96%　　材料構成比:　24.56%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　956.69000

| 代表機労材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機労材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 軽油<br>パトロール給油,2～4KL積載車給油 | 1.91% | | 軽油パトロール給油 | | TTPC00013<br>TTPT00013 |
| その他(材料) | | | その他(材料) | | EZ009 |
| 積算単価 | | | 積算単価 | | E9999 |
| A=100　全仕上り厚(㎜)<br>D=1　-(全ての費用) | | | B=1　RM-30 | | |
| | | | | | |
| 【路盤材単価】<br>全仕上り厚(㎜)/1000*路盤材単価(円)<br>全仕上り厚(㎜):100.000(㎜) | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

# 施工単価表



基層(歩道部)　　SPK26040242　　単第0 -0028　表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)　　1層当り平均仕上厚50mm　　1　　m2　　当り

機械構成比:　0.40%　　労務構成比:　47.79%　　材料構成比:　51.81%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　2,580.90000

| 代表機労材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機労材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 振動ローラ(舗装用)<br>ハンドガイド式<br>運転質量0.5～0.6t | 0.27% | | 振動ローラ(舗装用)<br>ハンドガイド式<br>運転質量0.5～0.6t | | MTPC00047<br>MTPT00047 |
| 振動コンパクタ<br>前進型<br>通称40～60kg級 | 0.07% | | 振動コンパクタ<br>前進型<br>通称40～60kg級 | | MTPC00049<br>MTPT00049 |
| その他(機械) | | | その他(機械) | | EK009 |
| 特殊作業員<br>設計労務単価の補正割増し(1.5) | 18.53% | | 特殊作業員 | | RTPC00001<br>RTPT00001 |
| 普通作業員<br>設計労務単価の補正割増し(1.5) | 16.61% | | 普通作業員 | | RTPC00002<br>RTPT00002 |
| 土木一般世話役<br>設計労務単価の補正割増し(1.5) | 5.02% | | 土木一般世話役 | | RTPC00009<br>RTPT00009 |
| その他(労務) | | | その他(労務) | | ER009 |
| 再生加熱アスファルト混合物<br>再生粗粒度(20) | 46.24% | | 再生粗粒度As混合物(20)<br>[標準数量]平均仕上り厚50mm | | TTPC00023<br>TTPT00281 |
| アスファルト乳剤(JISK2208)<br>アスファルト乳剤(浸透用)<br>PK-3プライムコート用 | 5.41% | | アスファルト乳剤(JISK2208)<br>アスファルト乳剤(浸透用)<br>PK-3プライムコート用 | | TTPC00026<br>TTPT00026 |

# 施工単価表



基層(歩道部)　SPK26040242　単第0 -0028　表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)　1層当り平均仕上厚50mm　1　m2　当り

機械構成比: 0.40%　労務構成比: 47.79%　材料構成比: 51.81%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 2,580.90000

| 代表機労材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機労材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| ガソリン,レギュラー<br>スタンド渡し,スタンド給油 | 0.10% | | ガソリンレギュラースタンド | | TTPC00014<br>TTPT00014 |
| 軽油<br>パトロール給油,2～4KL積載車給油 | 0.04% | | 軽油パトロール給油 | | TTPC00013<br>TTPT00013 |
| その他(材料) | | | その他(材料) | | EZ009 |
| 積算単価 | | | 積算単価 | | E9999 |
| A=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)<br>C=8 再生粗粒度アスファルト混合物(20)<br>G=2 小型車割増有<br>I=1 -(全ての費用) | | | B=50 1層当り平均仕上り厚(mm)<br>E=2 PK-3<br>H=2 夜間割増有 | | |
| | | | | | |
| 【アスファルト混合物単価】<br>1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値)<br>1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm) | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

# 施工単価表



表層(車道・路肩部)　SPK26040241　単第0 -0029　表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)　1層当り平均仕上厚50mm　1　m2　当り

機械構成比: 0.41%　労務構成比: 44.30%　材料構成比: 55.29%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 2,765.70000

| 代表機労材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機労材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 振動ローラ(舗装用)<br>ハンドガイド式<br>運転質量0.5～0.6t | 0.25% | | 振動ローラ(舗装用)<br>ハンドガイド式<br>運転質量0.5～0.6t | | MTPC00047<br>MTPT00047 |
| 振動コンパクタ<br>前進型<br>通称40～60kg級 | 0.14% | | 振動コンパクタ<br>前進型<br>通称40～60kg級 | | MTPC00049<br>MTPT00049 |
| その他(機械) | | | その他(機械) | | EK009 |
| 特殊作業員<br>設計労務単価の補正割増し(1.5) | 21.62% | | 特殊作業員 | | RTPC00001<br>RTPT00001 |
| 普通作業員<br>設計労務単価の補正割増し(1.5) | 15.50% | | 普通作業員 | | RTPC00002<br>RTPT00002 |
| 土木一般世話役<br>設計労務単価の補正割増し(1.5) | 4.68% | | 土木一般世話役 | | RTPC00009<br>RTPT00009 |
| その他(労務) | | | その他(労務) | | ER009 |
| 再生加熱アスファルト混合物<br>再生粗粒度(20) | 55.05% | | 密粒度As混合物(20)<br>[標準数量]平均仕上り厚50mm | | TTPC00023<br>TTPT00284 |
| ガソリン,レギュラー<br>スタンド渡し,スタンド給油 | 0.19% | | ガソリンレギュラースタンド | | TTPC00014<br>TTPT00014 |

# 施工単価表



表層(車道・路肩部)　SPK26040241　単第0 -0029　表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)　1層当り平均仕上厚50mm　1　m2　当り

機械構成比: 0.41%　労務構成比: 44.30%　材料構成比: 55.29%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 2,765.70000

| 代表機労材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機労材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 軽油<br>パトロール給油,2～4KL積載車給油 | 0.04% | | 軽油パトロール給油 | | TTPC00013<br>TTPT00013 |
| その他(材料) | | | その他(材料) | | EZ009 |
| 積算単価 | | | 積算単価 | | E9999 |
| A=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)<br>C=8 再生粗粒度アスファルト混合物(20)<br>G=2 小型車割増有<br>I=1 -(全ての費用) | | | B=50 1層当り平均仕上り厚(mm)<br>E=5 瀝青材料無し<br>H=1 - | | |
| | | | | | |
| 【アスファルト混合物単価】<br>1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値)<br>1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm) | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

数量計算書

| 工事名 | 道路舗装工事（宮前柳津幹線・8-1）夜間 | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 工種 | 種別 | 細別 | 規格 | 計算式 | 単位 | 数量 | 摘要 |
| 本工事 | | | | | | | |
| 舗装版破砕工 | 舗装版破砕 | As版切断 | t=5cm | 6.5＋9.0+6.5＝22.0 | m | 22 | |
| | | 路面切削 | t=5cm | 6.5×60.0＝390.0 | m2 | 390 | |
| | | As殻運搬処分 | t=5cm | 390.0×0.05≒19.5 | m3 | 20 | |
| | | | | 19.5×2.35≒46 | t | 46 | |
| 舗装工 | A s 舗装 | 表層 | t=5cm | 6.5×60.0＝390.0 | m2 | 390 | 再生密粒度アスコン20 |
| | | | | | | | |
| 区画線工 | 溶融式 | 実線 | 白色　W=15cm | 60.0＋50.0+50.0＝160.0 | m | 160 | |
| | | | | | | | |
| 附帯工事 | | | | | | | |
| マンホール工 | 下水マンホール蓋版工 | | φ600，T-25 | 3 | 箇所 | 3 | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |

数量計算表

工事名　道路舗装工事（宮前柳津幹線・8-1）

| 種別 | 細別 | 種目 | 設計数量 | 数量 | 単位 | 規格 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 管路土工 | 管路掘削 | 機械 | 2 | 0.99 | ㎥ | （ 2.30 × 2.30 ー 1.30 × 1.30 ）× π ／ 4 × 0.35 × 1 M1 |
| | | | | 0.75 | ㎥ | （ 1.80 × 1.80 ー 0.82 × 0.82 ）× π ／ 4 × 0.19 × 2 M2・3 |
| | 発生土処理 | 運搬 | 2 | 1.74 | ㎥ | |
| | | 受入 | 2 | 1.74 | ㎥ | |
| | 管路埋戻 | 埋戻（RC-40） | 0.3 | 0.28 | ㎥ | （ 2.30 × 2.30 ー 1.30 × 1.30 ）× π ／ 4 × 0.100 × 1 M1 |
| | | | 0.3 | 0.34 | ㎥ | 0.28 × 1.20 |
| 現場打ちマンホール | 1号マンホール | マンホール蓋 | 1 | 1 | 枚 | T-25 φ600 高機能 分流用 M1 |
| | | 福山市型１号床版 | 1 | 1 | 枚 | φ1300 |
| | | 調整リング | 1 | 1 | 個 | H=100 |
| | | 高さ調整部材 | 1 | 1 | 個 | |
| | | 無収縮モルタル | 3 | 1.10 | 袋 | （ 0.82 × 0.82 － 0.60 × 0.60 ）× π ／ 4 × 0.060 × 75 × 1 |
| | | | | 1.56 | 袋 | （ 1.30 × 1.30 － 0.90 × 0.90 ）× π ／ 4 × 0.030 × 75 × 1 |
| | | 型枠 | 2 | 2 | 回 | |
| | | ブロック据付 | 1 | 1 | 組 | |
| | | 蓋及び調整リング据付 | 1 | 1 | 組 | |
| | | コンクリート削孔 | 3 | 3 | 孔 | 3 × 1 |
| 組立マンホール工 | 1号マンホール | マンホール蓋 | 2 | 2 | 枚 | T-25 φ600 高機能 分流用 M2・3 |
| | | マンホール蓋 | 0 | | 枚 | T-14 φ600 高機能 分流用 |
| | | 調整リング | 1 | 1 | 個 | H=50 |
| | | 調整リング | 2 | 2 | 個 | H=100 |
| | | 調整リング | 0 | | 個 | H=150 |
| | | 調整リング | 0 | | 個 | H=200 |
| | | 高さ調整部材 | 2 | 2 | 個 | |
| | | 無収縮モルタル | 2 | 1.84 | 袋 | （ 0.82 × 0.82 － 0.60 × 0.60 ）× π ／ 4 × 0.050 × 75 × 2 |
| | | 型枠 | 2 | 2 | 回 | |
| | | 蓋据付 | 0 | 0 | 組 | |
| | | 蓋及び調整リング据付 | 2 | 2 | 組 | |
| 既設構造物撤去工 | 既設人孔撤去 | ブロック撤去 | 1 | 1 | 個 | M1 |
| | | 蓋撤去 | 0 | | 組 | |
| | | 蓋及び調整リング撤去 | 2 | 2 | 組 | M2・3 |
| | | マンホール切断 | 3 | 2.83 | m | 0.90 × π × 1 |
| | | 躯体取壊し | 0.2 | 0.104 | ㎥ | （ 1.30 × 1.30 － 0.90 × 0.90 ）× π ／ 4 × 0.15 × 1 M1 |
| | | 殻運搬 | 0.2 | 0.104 | ㎥ | 躯体取壊し |
| | | | | 0.086 | ㎥ | （ 0.82 × 0.82 － 0.60 × 0.60 ）× π ／ 4 × 0.175 × 2 M2・3 |
| | | | | 0.086 | ㎥ | （ × 0.00 － × 0.00 ）× π ／ 4 × × |
| | | 殻処分 | 0.5 | 0.47 | t | 0.2 × 2.35 |
| | | スクラップ | 0.2 | 0.20 | t | 0.04 × 1 ＋ 0.08 × 2 |
| 舗装版撤去工 | 舗装版切断 | As舗装 | 24 | 9.20 | m | （ 2.30 ＋ 2.30 ） × 2 × 1 M1 |
| | | | | 14.40 | m | （ 1.80 ＋ 1.80 ） × 2 × 2 M2・3 |
| | 舗装版破砕 | 機械 | 11 | 4.91 | ㎡ | （ 2.30 × 2.30 － 0.70 × 0.70 × π ／ 4 ）× 1 M1 |
| | | | | 5.71 | ㎡ | （ 1.80 × 1.80 － 0.70 × 0.70 × π ／ 4 ）× 2 M2・3 |
| | 殻運搬処理 | 運搬 | 1 | 1.06 | ㎥ | 10.62 × 0.10 |
| | | 受入 | 2 | 2.49 | t | 1.06 × 2.35 |
| 舗装版復旧工 | 下層路盤 | RC-40 | 5 | 2.83 | ㎡ | （ 2.30 × 2.30 ー 1.30 × 1.30 ）× π ／ 4 × 1 M1 |
| | | | | 2.02 | ㎡ | （ 1.80 × 1.80 ー 0.82 × 0.82 ）× π ／ 4 × 1 M2 |
| | | 路盤厚　平均t=16cm | 1 | 0.99 | ㎡ | 4.85 × 1.27 × 0.16 |
| | 上層路盤 | | 8 | 3.63 | ㎡ | （ 2.30 × 2.30 ー 0.82 × 0.82 ）× π ／ 4 × 1 M1 |
| | | | | 4.03 | ㎡ | （ 1.80 × 1.80 ー 0.82 × 0.82 ）× π ／ 4 × 2 M2・3 |
| | | 路盤厚　平均t=10㎝ | 1 | 0.97 | ㎡ | 7.66 × 1.27 × 0.10 |
| | 基層 | 再生粗粒20 t=5cm | 10 | 4.76 | ㎡ | （ 2.30 × 2.30 － 0.82 × 0.82 × π ／ 4 ）× 1 M1 |
| | | プライムコート | | 5.42 | ㎡ | （ 1.80 × 1.80 － 0.82 × 0.82 × π ／ 4 ）× 2 M2・3 |
| | 仮舗装 | 再生粗粒20 t=5cm | 11 | 4.91 | ㎡ | （ 2.30 × 2.30 － 0.70 × 0.70 × π ／ 4 ）× 1 M1 |
| | | 乳剤なし | | 5.71 | ㎡ | （ 1.80 × 1.80 － 0.70 × 0.70 × π ／ 4 ）× 2 M2・3 |
| 仮設工 | 交通管理工 | 交通誘導警備員B | 4.0 | 4.00 | 人 | 0.50 × 2 名 × 2 箇所/日 ＋ 1.00 × 2 名 × 1 箇所/日 |